

# だいきよこはましきょういくしんこうきほんけいかく 第5期横浜市教育振興基本計画 そあんがいようばん 素案(やさしい概要版)

どうしてかな?



?

?

?

?

?

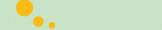
?

?

?

?

やってみたい!



はしら  
柱1・2

みんなの  
「どうしてかな？」  
「やってみたい！」  
たいせつ まな  
を大切にする学びを  
じつけん 実現します！

はしら  
柱3・4

おとな  
大人たちは、  
あんしん  
みんなの安心を  
たいせつ 大切にします！

はしら  
柱7

がっこう  
学校だけでなく、  
いろいろなところで  
まな 学べるまちにします！

はしら  
柱5

みんなの学びのために、  
せんせい 先生たちは  
パワーアップします！

はしら  
柱6

みんなが学びやすい  
がっこう かんきょう との  
学校の環境を整えます！



# よこはま きょういく そだ 横浜の教育で育てようとしている人 ひと

みずか まな しゃかい  
**自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人**

(横浜教育ビジョン 2030)

## こ ひとり みらい つく ひつよう 子ども一人ひとりが「未来」を創るために必要なこと

これからこ は みらい  
子どもたちが羽ばたく「未来」は、  
せかい しゃかい × ちきゅう き ぼ かだい かいつけ  
世界とすぐにつながる社会 × 地球規模の課題を解決しなければいけない、将来の予測ができる社会



たくましさ

きょうりょく ちから  
**協力する力**

しなやかさ

# この計画について

2018年、横浜市では、2030年頃のことを考えて、どのような教育をめざすのかをまとめました。これを「横浜教育ビジョン2030」と言います。ビジョンを実現するための計画が、「第5期横浜市教育振興基本計画」です。（「5期計画」と言います。）計画の期間は、2026年度から2029年度までです。

施策ごとに、「目標・方向」、「主な取組」、「主な目標の数字」を決めて、どこまで達成しているかを確認します。

## 計画体系

| 柱                         | 施策  |
|---------------------------|---|
| 1　すべての子どもの可能性を広げる学びをすすめます | 1 子どもの「どうしてかな?」「やってみたい!」を大切にして、子どものもつている力を育てます<br>2 豊かな心を育てます<br>3 健康な体を育てます<br>4 子どもの状況に合わせた教育をすすめます<br>5 未来に向けた高校教育をすすめます<br>6 子ども一人ひとりの安心と挑戦を支え続ける環境をつくります |
| 2　いっしょに未来をつくるグローバル人材を育てます | 1 世界の人たちとコミュニケーションする力を育てます<br>2 自分の人生を主体的につくり、社会と未来をつくっていく人材を育てます   |
| 3　安心して学べる環境をつくります         | 1 一人ひとりの子どもを大切にして、安心して学べる環境をつくります   |
| 4　社会全体で子どもを支えます           | 1 子どもを支えるたくさんの人とつながります<br>2 福祉や医療などと協力して、子どもを支えます<br>3 家庭での教育を助けます  |
| 5　子どもたちの学びを支える先生          | 1 子どもたちの学びを支える先生を育て、先生の仕事の良いところを伝えます<br>2 先生の働き方をより良くします  |
| 6　学校の大きさや学校の建物をより良くします    | 1 みんながちょうどいい人数で学べる学校<br>2 学校の建物を新しくしたり使いやすくしたりします   |
| 7　市民の豊かな学び                | 1 ずっと学び続けられるようにします<br>2 市立図書館をより良くし、利用しやすくします   |

# 広げる学びをすすめます

すべての子どもの可能性を  
かのうせい

## 柱 1

### 施策1 子どもの「どうしてかな?」「やってみたい!」を大切にして、 子どものもっている力を育てます

#### 目標・方向

デジタル技術を使って子ども一人ひとりの様子を知り、子どもの「どうしてかな?」「やってみたい!」を大切にして、子ども一人ひとりのもっている力を育てます。

#### 主な取組

- 子どもの「どうしてかな?」「やってみたい!」を大切にする学びを実現します
- 子どもの「どうしてかな?」「やってみたい!」を大切にする授業を考えます
- 先生たちみんなで協力して授業をします
- デジタル技術や横浜のビッグデータができるかぎり使います
- デジタル技術をずっと安全、安心に使えるようにします



#### 主な目標の数字

「どうしてかな?」「やってみたい!」を大切にして学んでいる  
子どもの割合

#### 目指す数値(2029年度)

小6: 90% 中3: 90%

### 施策2 豊かな心を育てます

#### 目標・方向

子ども一人ひとりが自分の気持ちを知り、自分を大切に思い、自信をもって、将来を予測できない社会を  
しなやかに歩んでいくことができる豊かな心を育てます。

#### 主な取組

- 人が生まれながらにもつ権利を大切にする教育をすすめます
- 学校の教育活動全体で道徳教育をすすめます
- 心の健康教育をすすめます
- リアルな活動のなかで子どものもっている力を育てます
- 「ほんもの」に触れるきっかけをつくります



#### 主な目標の数字

そのままの自分を認められる子どもの割合

#### 目指す数値(2029年度)

小6: 85.0% 中3: 80.0%

## し さく 施策3 健康な体を育てます

### もくひょう ほうこう 目標・方向

こども一人ひとりが自分の健康と向き合い、自分の可能性をできるかぎり広げていけるように、心や体の健康を守ることで、健康に生活できる健やかな体を育てます。

### おもとりくみ 主な取組

- ちゅうがっこう せいと きゅうしょく ていきょう 中学校の生徒みんなに給食を提供したり、子どもの成長に合わせた食育をすすめたりします
- 一生健康に、スポーツを楽しめるようにします
- 子どもと先生が続けられる部活動にします
- 健康についての教育をすすめます



### おももくひょう 主な目標の すうじ 数字

#### もくひょう すうじ 目標の数字

#### めざすうち 自指す数値 (2029年度)

たいりょく うんどう とくい せいべつ しょうがい かんけい 体力、運動が得意かどうか、性別や障害があるかないかなどに関係なく、運動やスポーツを楽しくしたいと思う子どもの割合

90%

## し さく 施策4 子どもの状況に合わせた教育をすすめます

### もくひょう ほうこう 目標・方向

がっこう い せいかつ くる かてい こども とくべつ たす ひつよう こ にほんご 学校に行っていない子ども、生活が苦しい家庭の子ども、特別な助けが必要な子ども、日本語がわからない子どもなど、すべての子どもが、どんなときでも安心できる学びの環境をつくります。

### おもとりくみ 主な取組

- すべての子どもの多様な「今」を大切に、可能性を広げる学びをすすめます
- 学校に通う前や通っているときの相談などをより良くなります
- 小・中学校、高校で特別支援教育をすすめます
- 子どもたちがいっしょに学べるようにします
- 学校に行っていない子どもの居場所を増やしたり、学びを助けたりします
- 日本語がわからない子どもの支援をします

とくべつしえんがっこう じゅうじつ 特別支援学校を充実させます

せいかつ くる かてい こども たす 生活が苦しい家庭の子どもを助けます



### おももくひょう 主な目標の すうじ 数字

#### もくひょう すうじ 目標の数字

#### めざすうち 自指す数値 (2029年度)

こども一人ひとりの状況に合わせた計画と支援により、自分の子どもが成長していると感じている保護者の割合

95%

## 施策 5 未来に向けた高校教育をすすめます

目標・方向

高校でも、横浜市ならではの小・中学校からの学びを続けられるように、それぞれの学校の取組をより良くして、これからの市立高校について考えます。

おもな取組

- 未来に向けた高校教育をすすめます
- それぞれの学校の取組をより良くします
- グローバル教育やサイエンス教育をすすめます
- 一人ひとりを大切にする高校教育を実現します

おもな目標の  
数字

目標の数字

それぞれの学校の学びを良いと思う生徒の割合



目指す数値（2029年度）

90%

## 施策 6 子ども一人ひとりの安心と挑戦を支え続ける環境をつくります

目標・方向

子ども一人ひとりが豊かな可能性を開花できるように、入学や進級などの変化を受け止めて、安心した環境で挑戦できるような環境をつくります。

おもな取組

- 幼稚園・保育園・小学校が協力して、小学校に入ったときに困ることを少なくします
- 小学校から中学校、さらに高校までのつなぎを大切に学べるようにします
- すべての子どもの可能性を広げる学びができるように考えます

# 柱 2 いつしょに未来をつくる 人材を育てます

はしら

柱 2

いつしょに未来をつくる

じんざい  
そだ

人材を育てます

## 施策 1 世界の人たちとコミュニケーションする力を育てます

もくひょう ほうこう  
目標・方向

世界の人たちと出会っていっしょに新しいことに挑戦することができるよう  
新しいことに挑戦する勇気を育てます。さらに、英語などによるコミュニケ  
ション力、話し合いをする力を育てます。

おもとりくみ  
主な取組

- 英語教育を充実させます
- いろいろな国や文化について学びます

おももくひょう  
主な目標の  
すうじ  
数字

もくひょう すうじ  
目標の数字

英語を使って聞いたり、話したり、読んだり、書いたりして、自分の気持ちや考えを他の人と伝え合いたいと思う子どもの割合



めざすうちねんど  
目指す数値(2029年度)

小6:85% 中3:85%

## 施策 2 自分の人生を主体的につくり、社会と未来をつくっていく人材を育てます

もくひょう ほうこう  
目標・方向

自分の人生を自分でつくり、社会との関係を考えて動き、  
みんなといっしょに協力して未来をつくれる人を育てます。

おもとりくみ  
主な取組

- 自分の人生を主体的につくり、社会と未来をつくっていく人材を育てます

おももくひょう  
主な目標の  
すうじ  
数字

もくひょう すうじ  
目標の数字

地域や社会の問題を勉強しているときに自分たちで見つけて、  
こたえを出すことができると思う子どもの割合



めざすうちねんど  
目指す数値(2029年度)

75.0%

はしら

## 柱 3

安心して学べる環境を  
つくります

# 施策1 一人ひとりの子どもを大切にして、安心して学べる環境をつくります

## 目標・方向

いろいろな問題に気づいて、ていねいに対応し、子ども一人ひとりが安心して学べる環境をつくります。

## 主な取組

- 子どもの意見を大切にして、安心できる環境をつくります
- チームでしっかり対応します
- デジタル技術を使って、子どものSOSに早く気づいて対応します
- 専門家や関係機関と協力して、安心できる環境をつくります

## 主な目標の 数字

| 目標の数字                   | 目指す数値(2029年度) |
|-------------------------|---------------|
| 学校が安心できる場所だと感じている子どもの割合 | 小6:87% 中3:87% |



横浜子ども会議(区交流会)

はしら

# 柱 4

社会全体で子どもを  
支えます

## 施策1 子どもを支えるたくさんの人とつながります

### 目標・方向

子どもの学びや体験を増やし、地域を支える意識を育てるために、学校が社会とつながることで、子どもを守り、地域みんなで支えます。

### 主な取組

- 学校と地域がつながり、協力します
- 子どもの安全・安心を守ります

## 施策2 福祉や医療などと協力して、子どもを支えます

### 目標・方向

福祉や医療などと協力して、子どもを守り支えます。

### 主な取組

- 専門家といっしょにていねいに対応します
- 子どもが安全・安心に過ごせる居場所を守ります

## 施策3 家庭での教育を助けます

### 目標・方向

保護者が安心して家庭での教育をできるように、家庭を孤立させず、子ども守り支えます。

### 主な取組

- 家庭での教育を、みんなでいっしょに支えます。

### 主な目標の 数字

| 目標の数字  | 目指す数値(2029年度) |
|--|---------------|
| 学校に通う年の子どもがいる家庭向けのイベントに参加して、保護者どうしがつながり、子育ての不安がへったと答えた人の割合 | 55%           |

# 子どもたちの学びを支える先生

はしら

柱 5

## 施策1 子どもたちの学びを支える先生を育て、先生の仕事の良いところを伝えます

目標・方向

子どもを支える先生を育て、先生がいきいきと働き、学び続けられる環境をつくります。先生の仕事の良いところを広め、なりたい人を増やします。

主な取組

- 先生になりたい人を育てます
- 先生になりたい人を集めます
- 先生が学び続けられるようにします
- 先生の仕事の良いところを伝えます



主な目標の  
数字

横浜で教えることを良いと思い、働きがいをもっている  
1年目から3年目までの先生の割合

目指す数値（2029年度）

95%

施策2

## 先生の働き方をより良くします

目標・方向

先生の働き方を見直して時間と心のゆとりをつくり、先生が元気に子どもに向き合える環境を整えます。

主な取組

- 時間割などを見直して、時間と心のゆとりをつくります
- 学校以外の人が受け持つ仕事を整理します
- 先生以外の人に関わってもらう仕事を整理します
- 先生の負担を減らしたほうがいい仕事を整理します
- 学校の事務にデジタル技術を使います
- 先生が自分から新しいことに挑戦できるようにします



主な目標の  
数字

時間と心のゆとりができる、子どものもっている力を育てることが  
できたと思う先生の割合

目指す数値（2029年度）

100%

# 学校の大きさや学校の建物を より良くなります

はしら

柱 6

## しきく 施策 1 みんながちょうどいい人数で学べる学校

もくひょう ほうこう  
目標・方向

おもとりくみ  
主な取組

がっこう こかず おお すく  
学校にいる子どもの数が多すぎたり、少なすぎたりしないようにする  
ための計画を考えます。

- みんなが勉強しやすい学校を用意するとともに、今までやってきたことを見直して、問題点や直すべきところを明らかにします



## しきく 施策 2 学校の建物を新しくしたり使いやすくしたりします

もくひょう ほうこう  
目標・方向

おもとりくみ  
主な取組

おももくひょう  
主な目標の  
数字

がっこう あんぜん つか かんきょう  
学校を安全で使いやすくします。環境にやさしく、バリアフリーにして、地域の防災にも役に立つようにします。

- 学校の建物を計画的により良くします

- 安全で安心な学校をつくります

| もくひょう すうじ<br>目標の数字                 | めざすうち<br>目指す数値(2029年度) |
|------------------------------------|------------------------|
| 建てかえたり、長く使えるようにしっかり直す学校の数          | 25校                    |
| トイレを洋式にした学校の割合                     | 100%※1                 |
| 体育館に空調をつけた学校の割合                    | 100%※1                 |
| エレベーターを設置している学校の割合                 | 90%※1                  |
| 校舎のいちばん上の階の教室に、暑さや寒さをふせぐ工事をした学校の割合 | 100%※1                 |

※1 建てかえする学校等を除きます

# 市民の豊かな学び

## 柱 7

### 施策 1 ずっと学び続けられるようにします

#### 目標・方向

みんながずっと学び続けられるように、図書館や博物館などの学びの場を良くして、デジタル技術も使いながら、学ぶ体験をより充実させます。

#### 主な取組

- いろいろな学びの場所やチャンスをふやします
- みんなが本を読むきかいをひろげます
- 文化財を守り、みんなが大切に使ったり、見たりできるようにします

#### 主な目標の数字

| 目標の数字                 |
|-----------------------|
| 学びに関するオンラインの配信講座を見た回数 |



#### 目指す数値（2029年度）

7,000回

### 施策 2 市立図書館をより良くし、利用しやすくします

#### 目標・方向

図書館をきれいにし、デジタル技術も使い、べんりで使いやすい図書館をめざします。

#### 主な取組

- 市立図書館をより良くし、利用しやすくします

#### 主な目標の数字

| 目標の数字            |
|------------------|
| 図書館を利用して満足した人の割合 |

#### 目指す数値（2029年度）

80%



# パブリックコメントの実施 ～みんなさんの意見をきかせてください～

## (1) 受付期間

2025年12月17日（水）～2026年1月19日（月）

## (2) 計画の素案などを配る場所

- 市民情報センター（市庁舎3階）  各区役所広報相談係  行政サービスコーナー  横浜市立図書館  
 教育委員会事務局教育政策推進課（市庁舎14階）

【ホームページから見ることができます。】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/kyoiku/plankoho/plan/kyoukuplan/5th-kyouikuplan.html>



## (3) 意見の送り方は4種類です。

### ● パソコン・スマートフォンなどから送る場合

右のコードをカメラで読み込むか、下のURLを開いて意見を書いてください。

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/2d382e94-10fe-48a5-bad9-567168b57701/start>



### ● メールで送る場合

名前・住所と意見を書いて、メールの件名に【パブリックコメント】と入れて、下のアドレスに送ってください。

アドレス： ky-5keikaku@city.yokohama.lg.jp

### ● 紙に書いて、郵送する場合

名前・住所と意見を書いて送ってください。  
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 横浜市教育委員会事務局 教育政策推進課 あて

### ● FAXで送る場合

名前・住所と意見を書いて送ってください。

FAXの番号：045-663-3118

※ 意見を正しく知るため、電話や話すだけでの意見は受けません。

※ 名前や住所などの個人情報は、個人情報保護法にしたがって、正しく管理します。この意見を集める業務だけに使います。

## (4) パブリックコメントの結果と計画づくり

意見と横浜市の考えは、個人情報をのぞいて、横浜市のホームページで公表します。意見について、一人ひとりには答えません。誰が答えたかわかるものや、他の人が困るものは、公表しないことがあります。

だいきよこはましきょういくしんこうきほんけいかく  
第5期横浜市教育振興基本計画 素案（やさしい概要版）2025年12月発行

よこはましきょういくいいんかいじむきょくきょういくせいさくしんか  
横浜市教育委員会事務局教育政策推進課  
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 tel 045-671-3243 fax 045-663-3118

明日をひらく都市  
OPEN X PIONEER  
YOKOHAMA